

日本を必死に守ろうとした  
英霊がここに

# 八月十五日は 兵庫縣姫路護國神社へ

感謝の気持ちを  
共に捧げましょう



平成29年 8月15日 (火)

兵庫縣姫路護國神社

兵庫縣姫路市本町118

※みゆき通りを姫路城へ大手前公園の北

英靈感謝祭

(どなたでも参列出来ます)

本殿にて午前10時より

英靈顕彰の集い

午前11時～午後4時頃

参集殿2階(入場無料、入退場自由)

特集: ガダルカナル島の戦い

こども紙芝居、「英霊の言乃葉」朗読、日本を唱うなど  
没後50年特別企画

「清瀬一郎と東京裁判展」

※詳細は裏面をご覧ください

お問い合わせ  
ホームページ

電話: 079-224-0896  
http://www.himeji-gokoku.jp

FAX: 079-224-0885  
メール: himejigokoku@gmail.com



# 英霊顕彰の集い (参集殿2階にて開催)

日本人が一丸となって戦った大東亜戦争を正面から捉え、当時の人達の考えや思いを共に考え感じる集いです。学校では教えてもらえなかった話を聞く事が出来ます。若い人から年配の方まで、大東亜戦争とは何だったのかを知りたい人見直したい人は是非お集まり下さい。(入場無料・入退場自由)

## 午前の部 11時～

こども紙芝居 (泣いた赤鬼、九番目の戦車)

※小学生以下のお子さまには駄菓子プレゼントがあります

英霊の言乃葉 (英霊が家族や兄弟に宛てた手紙を朗読)

## 正午 黙禱 (本殿前にて)

## 午後の部 13時30分～午後4時

英霊の言乃葉

特集 ガダルカナル島の戦い

朗読 「もう一つのガダルカナル島～ある日本兵の孤独～」

日本を唱う (当時歌われていた歌を演奏 海ゆかばなど)

### 没後50年特別企画

## 清瀬一郎と東京裁判展



「われわれがここに求めんとする  
真理は、一方の当事者が全然正  
しく、他方が絶対不正であると  
いうことではありませんせぬ」

東京裁判の弁護団副団長、東條元首相の主任弁護人をつとめ、裁判の不当性を突いた夢前町(現・姫路市)出身の清瀬一郎の足跡をたどります。

参集殿1階にて開催  
入場無料

午前10時30分～午後4時

資料協力：清瀬一郎顕彰会

主催：兵庫縣姫路護國神社崇敬奉賛会